



クラブ主催イベントを開催！ 「砂千里ヶ浜楽々トレッキング」～阿蘇火山と歴史を知ろう～



6月3日(日) 村内外から32人が参加。草千里は少し肌寒いくらいの気温で、雨の心配もない絶好の山天気でした。草千里ヶ浜の成り立ちや、かつて千人近い僧侶や修験者で賑わった古坊中の歴史に耳を傾けながら、阿蘇山上神社へ到着。普段はなかなか歩くことのない道で、見慣れた風景が新鮮に感じられました。ロープウェイ駅で一息入れて、砂千里ヶ浜目指して出発。阿蘇に住んでいても、砂千里ヶ浜には行ったことのない方が沢山います。砂千里ヶ浜に続く木道には噴石の焦げ跡が多数残っていました。“火山荒原”と呼ばれる月面世界のような砂の景色は、一見の価値があります。

砂千里ヶ浜を見下ろす丘の上で昼食。午後はまず“阿蘇人〇×クイズ”から始まり、最後まで残った3人が豪華賞品を獲得！その後、砂漠歩きを味わいながら中岳火口へ。噴石によって鉄骨がむき出しになった避難壕に、噴火のすさまじさを見ながら火口周辺を一周。噴火口を間近に見ることのできる火山は世界でも珍

しく、自然の膨大なエネルギーに圧倒されます。帰り道は道路わきの道を直進しましたが、草千里までは結構長い…。最後の登り坂が足にこたえます。

約6時間、歩数は2万歩を超えました。心地よい疲労と共に阿蘇の雄大さを再認識したトレッキングでした。皆様お疲れ様でした。(矢野)



～縫いぬいクラブの楽しい催し～ メンバー同士得意技を発揮！ いざ挑戦！

毎週水曜日は縫いぬいの定例活動日。午前10時～午後3時まで常に笑い声が絶えず、毎回楽しく活動しています。

6月6日には、縫いぬいメンバーの池田佐恵子さんによる「かずらの小さな花かご作り」。6月27日と7月4日には、同メンバーの下川照子さんによる「ラベンダースティック作り」をしました。

はじめてチャレンジする「かずら作り」に皆さん真剣ムード。賑やかだった声が突然止まり…やがて素敵な花かごが出来上がりました。

また毎年作るという「ラベンダースティック」は館内中いい香りが広がり癒し空間に。車の芳香剤、タンスでは防虫効果、寝室では安眠効果があるとのこと、皆さんに大変喜ばれているそうです。



カラフルな
ラベンダースティックの
出来上がり！